

令和8年度 西小学校 学力向上プロジェクト 共通実践5つの柱 Go WEST

〈杉戸町の教育 基本理念〉

「夢を抱き 未来を生き抜く 杉の子教育」

1 確かな学力と自立する力の育成

(1) 一人一人の学力を伸ばす教育の推進

学校教育目標 すすんで学び すすんで実行

「個別最適な学び」と「協働的な学び」の 一体的な充実による授業改革

- 「ゴールから考える授業づくり（単元の授業構想）」と「子供が学ぶ」授業の一層の充実
- 指導の個別化の理念に基づく、一人一人の特性・学習進度・学習到達度に応じた指導方法の工夫
- 学習の個性化の理念に基づく、一人一人に応じた学習活動や学習課題に取り組む機会の提供
- 協働的な学びの充実の理念に基づく、探求的な学習や体験活動を通じた、多様なもの（友達、教師、地域、教材等）とのコラボレーション
- 学校課題研修目標 SRPDCA サイクルを回せる児童に向けた単元や学習過程の構築
- 学習内容、学習方法を教師と児童で決める様々な形態（単元内自由進度学習、順序選択学習、課題選択学習、課題設定学習、教科横断学習等）の授業提案
- 自分の考えをもつ 思考の時間の確保と 振り返りの定着
- 根拠を明確にした表現の習慣化（記述内容の充実）
- ICT端末の効果的な活用と、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善

- ていねいな言葉づかいをする児童 **Word**
- 私もあなたも大切にしている児童 **Esteem**
- 笑顔がすてきな児童 **Smile**
- 地域の宝物になる児童 **Treasure**

学級づくり、教室づくり

- 笑顔を絶やさずていねいな言葉づかいをする教員と自分で決めて自分の言葉で話せる児童のいる教室づくり
- 安心して「分からない」と言える教室づくり
- 一人一人のよさ、多様性を認め、受容できる教室のための子供の視点に立った、子供と共につくる学びの約束づくり
- 規律と温かさのある学級づくり

基礎力、学習スキルの育成

- 語彙力を基盤とした読解力（書く力）の育成（YOMUYOMU ワークシート）
- 「読解力育成プラン」に基づく、INPUT と OUTPUT をセットにした 「読解力」を高める授業づくり
- 学びの深まりを自覚できる 「振り返り」の充実
- 「県学力調査」「全国学力調査」「総合学力調査」による SRPDCA サイクルの確立
- ICTの活用と適切な情報教育（情報活用能力の育成と情報モラル教育の推進）

家庭学習の充実

- 発達段階に応じた 家庭学習の進め方のコーチング
- 全員一律宿題からの脱却と 「自己選択」「自己決定」をして進める家庭学習の推進
- 児童の学び方の共有を図る ノートコンクールの実施

非認知能力の育成

- 「非認知能力育成プラン」に基づいた 「自尊感情をもってやり抜く力」と「自制心」の育成
- ・靴のかかと揃え・無言清掃・立腰の徹底
- ・自然体験活動・社会体験活動、異年齢集団による活動の充実